

みんなのアルバム

2月20日 鈴川小学校 デイサービス訪問

ふれあい福祉センターでデイサービス利用者と鈴川小学校児童との交流会が行われました。児童たちが毎朝練習している和太鼓の発表では、「羊蹄太鼓」「ニセコ連山太鼓」の2曲を披露し、観客から大きな拍手が送られました。その後、デイサービス利用者と一緒に桜吹雪の吊るし飾りや卵を使った雛人形作りを行いながら交流を深めました。



2月24日 読書感想文コンクール表彰式

喜茂別中学校で第32回喜茂別町読書感想文コンクール表彰式が行われ、小学生の部は、各学年から1名、中学生の部は、1名が最優秀賞に輝きました。式では、麻生隆教育長から受賞者一人ひとりに賞状が手渡されたほか、最優秀賞に選ばれた児童生徒たちによる感想文の朗読が行われました。



3月3日 保育所 ひな祭り会

華やかなひな人形と園児たちが作った可愛らしいひな人形が飾られた喜茂別保育所お遊戯室でひな祭りの会が行われました。園児たちは、元気にひな祭りの歌を歌ったり、先生からひな祭りのお話を聞きながら楽しい時間を過ごしました。最後に、男の子と女の子のペアをゲームで決め、男雛と女雛の顔出し看板から顔を出して記念撮影をしました。



3月19日 みんなde集まらナイト

郷の駅ホッときもべつで、きもべつ青年交流セミナー主催の「きもべつ青年交流会～みんなde集まらナイト～」が開催されました。第2回目となるこの交流会には約70名が参加し、異文化・異業種・世代を超えた交流を楽しみました。会場には喜茂別町の特産品試食コーナーも用意され、参加者は美味しそうに味わっていました。また、きもべつハンドベル同好会による演奏会も行われ、大いに盛り上がりました。



3月21・22日 きもべつフェア

郷の駅ホッときもべつで、きもべつ観光協会主催の「きもべつフェア」が2日間に渡り開催されました。今回が初開催となる同フェアでは、特産品コーナーの設置や喜茂別町や特産品をPRするためのパンフレットの配布などが行われました。また、コーンスープや干し芋の試食も行われ、干し芋を試食した人からは、「芋が甘くて美味しい」「柔らかくて風味が良い」など感想が聞かれました。



2月21日 元気まつり

喜茂別保育所グラウンドで元気まつりが開催されました。園児と保護者は、ソリリレーやオレンジ拾いなどの競技を行いました。ソリリレーでは、勢い余って転倒し雪まみれになる親子もいましたが、最後まで走り切りました。オレンジ拾いでは、グラウンドに撒かれたオレンジ目がけて親子で全力疾走しました。オレンジを手にした園児たちは、満足そうな表情を浮かべていました。



2月26日 喜茂別中学校 和太鼓体験

農村環境改善センターで喜茂別中学校3年生が和太鼓体験を行いました。生徒たちは、和太鼓指導者の吉田ひろみさんから和太鼓の歴史や構造などの話を聞いた後、演奏の実技を行いました。生徒たちは、バチの持ち方や腕の位置、太鼓のどの部分を打つかなど基本的なことを教わりながら、吉田さんのリズムに合わせて「羊蹄太鼓」を演奏しました。



3月7日 いきいきライフフェア

喜茂別町社会福祉協議会が主催する「第3回いきいきライフフェア」がふれあい福祉センターで開催されました。センター内には、各サークルの作品展示コーナーや体験コーナー、特製豚サガリ汁試食コーナーなどが設けられ、参加者で賑わいを見せていました。また、集会室では、講演会やチャリティオークションなどが行われ楽しみながら介護予防の大切さを学びました。



3月16・21日 小・中学校卒業証書授与式・卒園式

3月16日に喜茂別中学校、3月20日に喜茂別小学校で卒業証書授与式が、3月21日に喜茂別保育所で卒園式が行われました。式では、卒業生や卒園児から感謝の言葉が述べられ、涙する保護者の姿が見られました。



喜茂別保育所



喜茂別小学校



喜茂別中学校

四季の歌

喜茂別短歌会

「峠路」の製本終わりホツとする 十六年の過去を偲びて
大寒をすぎて目覚めし雨の音 一月の末屋根に雪なく
病床に訪ねる人のありし時 只只嬉しい有難きかな
わが町の医師の講演聞き乍ら 介護予防を自問自答す
子供とは思へぬ程の撥さばき 羊蹄太鼓に元気をもらふ
政争を好み戦の明け暮れは 神の定めし男道かも

飯田 北州
桑原 博美
三間 恵子
佐藤百合子
栄花 豊
さとうとみえ

スズラン俳句会

天空の果てしなき画布冬銀河
札幌の街膨らんで雪まつり
青年の語り行く背や冬銀河
風花や猿も楽しむ露天風呂
冬銀河宇宙飛行士思ひけり
マツサンの余市の編や二月尽
カーテンの隙間に覗く冬の星
ジーパンの穴なぶりゆく風は春

吉見 啓一
井上 双葉
鈴木章実代
小出 盛子
佐藤 紅葉
佐藤 翠虹
福井 富子
辻口秋草子